

2025年1月15日

日本曹達株式会社
農業化学品事業部 普及部

日曹農薬 登録のお知らせ

平素より日曹農薬の普及拡販にご協力を頂き誠に有難うございます。

この度下記農薬が2025年1月15日付けで登録変更となりましたので、ご連絡申し上げます。

今後とも、ご指導・ご鞭撻頂きますようお願い致します。

(記)

「日曹ベリマークSC」

(農林水産省登録 第23559号)

【 変更内容の概要 】

1. 作物名「キャベツ」及び「はくさい」に、適用害虫名「キスジノミハムシ」を追加。
2. 作物名「ブロッコリー」及び「はくさい」の適用害虫名「ハイマダラノメイガ」の使用時期を「育苗期後半～定植当日」から「は種覆土後～定植当日」に変更。
3. 作物名「はくさい」、「レタス」及び「非結球レタス」のシアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数「4回以内(定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)」を「4回以内(定植時までの処理は1回以内、定植後の処理は3回以内)」に変更。
4. 作物名「ねぎ」の希釈倍数「400倍」及び「2,000倍」に、適用害虫名「ネギコガ」を追加。
5. 作物名「ほうれんそう」の使用方法を「株元灌注」から「灌注」に変更。
6. 作物名「非結球あぶらな科葉菜類」を「非結球あぶらな科葉菜類(ケールを除く)」に変更し「ケール」を独立。
7. 作物名「ケール」に適用害虫名「ネキリムシ類」を、希釈倍数「400倍」、使用液量「セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌 約1.5～4L)当り0.5L」、使用時期「定植当日」、使用回数「1回」、使用方法「灌注」にて追加し、シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数を「2回以内(定植時までの処理は1回以内、定植後の処理は1回以内)」に変更。
8. 作物名「非結球あぶらな科葉菜類(ケールを除く)」の使用方法を「株元灌注」から「灌注」に変更。
9. 作物名「いちご」に、適用害虫名「チバクロバネキノコバエ」を、希釈倍数「1,000倍」、使用液量「50mL/株」、使用時期「育苗期後半～定植当日」及び、使用方法「灌注」にて追加。
10. 作物名「いちご」に、適用害虫名「ハスモンヨトウ」を希釈倍数「10,000倍」、使用液量「500mL/株」、使用時期「定植直後」、使用方法「株元灌注」にて追加。
11. 作物名「いちご」のシアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数を「4回以内(定植時までの処理及び定植直後の株元灌注は合計1回以内、定植後の散布は3回以内)」に変更。

— 次ページへ続く —

- 1 2. 作物名「トマト」及び「ミニトマト」の適用害虫名「コナジラミ類」に、希釈倍数「200 倍」、使用液量「セル成型育苗トレイ 1 箱またはペーパーポット 1 冊(約 30×60cm、使用土壌 約 1.5～4L) 当り 0.5L」、使用時期「育苗期後半～定植当日」、使用回数「1 回」、使用方法「灌注」及び希釈倍数「10,000 倍」、使用液量「1～3L/m²」、使用時期「定植 14 日後まで」、使用回数「1 回」、使用方法「株元灌注」を追加し、シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数を「5 回以内(定植時までの処理及び定植直後の株元灌注は合計 1 回以内、定植後の株元灌注は 1 回以内、定植後の散布は 3 回以内)」に変更。
- 1 3. 作物名「トマト」及び「ミニトマト」の使用量「400 株当り 25mL」のシアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数を「5 回以内(定植時までの処理及び定植直後の株元灌注は合計 1 回以内、定植後の株元灌注は 1 回以内、定植後の散布は 3 回以内)」に変更。
- 1 4. 作物名「きゅうり」に、適用害虫名「アザミウマ類」を薬量「400 株当り 25mL」、希釈水量「400 株当り 20L (1 株当り 50mL)」、使用時期「定植直後」、使用方法「株元灌注」にて追加。
- 1 5. 作物名「ピーマン」、「なす」、「メロン」及び「すいか」の、使用時期「定植直後」、使用方法「株元灌注」の希釈水量「400 株当り 200L (1 株当り 500mL)」を、「400 株当り 20～200L (1 株当り 50～500mL)」に変更。

一次ページへ続くー

【適用害虫名・使用方法】

(二重線太字 が変更部分)

作物名	適用害虫名	希釈 倍数 (倍)	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	シアントラニ リプロール を含む農薬の 総使用回数
キャベツ	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダ [*] ラノメイガ [*] アブ [*] ラムシ類 アザ [*] ミウマ類 ネキリムシ類 ウワバ [*] 類 シロイチモジ [*] ヨトウ <u>キスジ[*] ノミハムシ</u>	400	セル成型育苗 トレイ1箱または ペーパーポット 1冊(約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の処理は 3回以内)
ブロッコリー	コナガ [*] アオムシ ハスモンヨトウ アブ [*] ラムシ類 アザ [*] ミウマ類 シロイチモジ [*] ヨトウ			<u>は種覆土後 ～定植当日</u>			4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の処理は 3回以内)
はくさい	ハイマダ [*] ラノメイガ [*]						
	コナガ [*] アオムシ ハスモンヨトウ カブ [*] ラハバ [*] 類 アブ [*] ラムシ類 シロイチモジ [*] ヨトウ <u>キスジ[*] ノミハムシ</u>			育苗期後半 ～定植当日			<u>4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の処理は 3回以内)</u>
レタス 非結球レタス	オオタバ [*] コガ [*] ハスモンヨトウ ヒメフタテンヨコバ [*] イ ハモク [*] リハ [*] エ類 アブ [*] ラムシ類 ウワバ [*] 類 シロイチモジ [*] ヨトウ			育苗期後半 ～定植当日			<u>4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の処理は 3回以内)</u>
	コオロギ [*] 類			定植当日			

— 次ページへ続く —

日曹農薬登録速報 250115-1 日曹ベリマークSC

作物名	適用害虫名	希釈 倍数 (倍)	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	シアントラニ リプロール を含む農薬の 総使用回数
ねぎ	タネギ ^ハ エ タネ ^ハ エ シロイモシ ^ヨ トウ アザ ^ミ ウマ類 ハモク ^リ ハ ^エ 類 ネキリムシ類 <u>ネギコガ</u>	400	セル成型育苗 トレイ1箱または ペーパーポット 1冊(約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の処理は 3回以内(但し、 株元灌注は 1回以内))
	シロイモシ ^ヨ トウ アザ ^ミ ウマ類 ハモク ^リ ハ ^エ 類 ネキリムシ類 <u>ネギコガ</u>	2,000	0.5L/m ²	収穫7日前 まで		株元 灌注	
ほうれんそう	ハスモンヨトウ	2,000	0.1L/m ²	収穫7日前 まで	1回		1回
	ハスモンヨトウ シロオビ ^ノ メイカ ^ノ アブラムシ類	4,000	0.2L/m ²				
<u>非結球あぶらな科</u> <u>葉菜類</u> <u>(ケールを除く)</u>	アオムシ コナガ ^ノ アブラムシ類	4,000				灌注	
<u>ケール</u>	<u>ネキリムシ類</u>	<u>400</u>	<u>セル成型育苗</u> <u>トレイ1箱または</u> <u>ペーパーポット</u> <u>1冊(約30×60cm、</u> <u>使用土壌 約1.5～4L)</u> <u>当り0.5L</u>	<u>定植当日</u>	<u>1回</u>		<u>2回以内</u> <u>(定植時までの</u> <u>処理は1回以内、</u> <u>定植後の処理は</u> <u>1回以内)</u>
いちご	ハスモンヨトウ	1,000	25～50mL/株	育苗期後半	1回	灌注	<u>4回以内</u> <u>(定植時までの</u> <u>処理及び定植</u> <u>直後の株元灌注</u> <u>は合計1回以内、</u> <u>定植後の散布は</u> <u>3回以内)</u>
	ハスモンヨトウ アザ ^ミ ウマ類 コナジ ^ラ ミ類 コガ ^ネ ムシ類 <u>チバ^クロハ^ネネキ^ノコハ^エ</u>		50mL/株	育苗期後半 ～定植当日			
	アブラムシ類		25～50mL/株				
	<u>ハスモンヨトウ</u>	<u>10,000</u>	<u>500mL/株</u>	<u>定植直後</u>	株元 灌注		
トマト ミニトマト	コナジ ^ラ ミ類	<u>200</u>	<u>セル成型育苗</u> <u>トレイ1箱または</u> <u>ペーパーポット</u> <u>1冊(約30×60cm、</u> <u>使用土壌 約1.5～4L)</u> <u>当り0.5L</u>	<u>育苗期後半</u> <u>～定植当日</u>	<u>1回</u>	灌注	<u>5回以内</u> <u>(定植時までの</u> <u>処理及び定植</u> <u>直後の株元灌注</u> <u>は合計1回以内、</u> <u>定植後の株元</u> <u>灌注は1回以内、</u> <u>定植後の散布は</u> <u>3回以内)</u>
		<u>10,000</u>	<u>1～3L/m²</u>	<u>定植14日後</u> <u>まで</u>	<u>1回</u>	株元 灌注	

一次ページへ続くー

日曹農薬登録速報 250115-1 日曹ベリマークSC

作物名	適用害虫名	使用量		使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニ リプロール を含む農薬の 総使用回数
		薬量	希釈水量				
きゅうり	アブラムシ類	400株 当り 25mL	400株当り 2～20L (1株当り 5～50mL)	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理及び定植 直後の株元灌注 は合計1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	アブラムシ類		400株当り 20～200L (1株当り 50～500mL)	定植直後		株元 灌注	
	<u>アザミウマ類</u>		<u>400株当り 20L</u> <u>(1株当り</u> <u>50mL)</u>	<u>定植直後</u>		<u>株元</u> <u>灌注</u>	
	アザミウマ類 コナジラミ類 ハモクリバエ類		400株当り 10～20L (1株当り 25～50mL)	育苗期後半 ～定植当日		灌注	
トマト ミニトマト	アブラムシ類 アザミウマ類 ハモクリバエ類 トマトキハガ コナジラミ類	400株 当り 25mL	400株当り 20～200L (1株当り 50～500mL)	定植直後	1回	株元 灌注	<u>5回以内</u> <u>(定植時までの</u> <u>処理及び定植</u> <u>直後の株元灌注</u> <u>は合計1回以内、</u> <u>定植後の株元</u> <u>灌注は1回以内、</u> <u>定植後の散布は</u> <u>3回以内)</u>
	コナジラミ類		400株当り 20～200L (1株当り 50～500mL)	定植直後		株元 灌注	

一次ページへ続くー

作物名	適用害虫名	使用量		使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニ リプロール を含む農薬の 総使用回数
		薬量	希釈水量				
ピーマン	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類	400株 当り 25mL	400株当り 10～20L (1株当り 25～50mL)	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理及び定植 直後の株元灌注は 合計1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	コガネムシ類		400株当り 10L (1株当り 25mL)				
	アブラムシ類		<u>400株当り 20～200L</u> <u>(1株当り</u> <u>50～500mL)</u>	定植直後		株元 灌注	
なす	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類 ネキリムシ類		400株当り 10～20L (1株当り 25～50mL)	育苗期後半 ～定植当日		灌注	1回
	アブラムシ類		<u>400株当り 20～200L</u> <u>(1株当り</u> <u>50～500mL)</u>	定植直後		株元 灌注	
メロン すいか	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類		400株当り 10～20L (1株当り 25～50mL)	育苗期後半 ～定植当日		灌注	
	アブラムシ類		<u>400株当り 20～200L</u> <u>(1株当り</u> <u>50～500mL)</u>	定植直後		株元 灌注	

以上

札幌営業所（北海道）	TEL:011-241-5581
仙台営業所（東北）	TEL:022-227-1741
関東営業所（関東、甲信越、富山、石川）	TEL:048-677-6010
大阪営業所（東海、近畿、中国、四国、福井）	TEL:06-6229-7343
福岡営業所（九州、沖縄）	TEL:092-771-1336